

2022年10月18日

三井住友海上火災保険株式会社  
インパクトサークル株式会社

～新たな金融包摂型インパクトファイナンスサービスを提供～  
**三井住友海上とインパクトサークルが資本業務提携を締結**

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）とインパクトサークル株式会社（社長：高橋 智志）は、就業機会の創出や生活水準向上等の社会的インパクトを創出する、金融包摂型インパクトファイナンス<sup>※1</sup>サービスの提供に向け、資本業務提携契約<sup>※2</sup>を締結しました。

両社は、より多くの方がローン・リース等の金融サービスを利用して就業できる環境構築を目指し、2022年度中にサービス提供を開始する予定です。

※1：金融包摂型：全ての人が経済活動のチャンスをつかえるため、また経済的に不安定な状況を軽減するために必要とされる金融サービスにアクセスでき、またそれを利用できる状況。

インパクトファイナンス：社会的インパクトを創出する意図をもって、また本インパクトを評価・可視化し、開示することを前提に提供する金融サービス。

※2：三井住友海上を出資者および三井住友海上キャピタルを運営者とするMSデジタル投資事業有限責任組合から出資。

### 1. 背景

日本およびアジア新興国において、与信審査を通過できず、仕事に必要な車両等が準備できないことにより、就業が難しいという社会課題があります。

本課題の解決に向けて、三井住友海上の保険・審査モデル<sup>※3</sup>とインパクトサークルのファイナンスサービスを組み合わせることにより、個人の信用力を再評価し、就業を支援する金融サービスの提供を目指します。

※3：2022年5月6日ニュースリリース：[信用力スコアリングサービス「個人向け自動車ローン等の審査モデル」構築](#)

### 2. 本サービスの概要

ローン等の金融サービスの利用が難しい方々に対し、従来の与信審査では評価されなかった情報を加味した審査を行い、仕事に必要な車両の購入を支援する金融サービスを提供します。

#### <サービスイメージ図>



### 3. 今後の展開

「人手不足に悩む企業」や「個人の就業・所得向上支援を行う団体」等と連携し、本サービスを活用した就業支援の仕組みづくりを行います。また、ファイナンスデータを蓄積することで、審査モデルの高度化を図り、より多くの方が金融サービスを利用できる金融包摂型社会の実現に貢献します。

MS&ADインシュアランスグループ各社とも連携することで、より付加価値の高いサービスを多くの方々に届けていきます。

#### 4. 各社の情報

##### <三井住友海上>

会社名	三井住友海上火災保険株式会社
設立	1918年10月21日
本店所在地	東京都千代田区神田駿河台3-9
代表者	代表取締役社長 船曳 真一郎
主な業務	損害保険業、他の保険会社の保険業に関わる業務の代理または事務の代行、債務の保証、確定拠出年金の運営管理業務、自動車損害賠償保障事業委託業務

##### <インパクトサークル>

会社名	インパクトサークル株式会社
設立	2021年7月29日
本社所在地	東京都港区港南2丁目16番2号 太陽生命品川ビル 28階
代表者	代表取締役社長/CEO 高橋 智志
主な業務	社会インパクト投資プラットフォームの提供、社会インパクト可視化型ファイナンスの提供

##### ・インパクトサークルがフィリピンで既に開始している事業

###### (1) 貧困削減 モビリティファイナンス

対象：ドライバーとして就業し、所得を向上させるべく車のローンを希望する個人



###### (2) 一次産業 就業支援ファイナンス

対象：漁師として就業するために、船体やエンジンのローンを希望する個人



以上